

# 伊の文化 新拠点で発信

上田の日伊協会長野 コワーキングスペースに移転



## 発足15周年 より多くの人に魅力伝える

イタリアに興味のある県内在住者でつくる「日伊協会長野」は、上田市踏入にあった事務所を、多様な職種の人たちが同じ場所で仕事をする同市御所のコワーキングスペース「ハナラボ・キャンプ」内に移転させた。若者や起業を目指す人が出入りする場所に新たな拠点を構え、より多くの人にイタリアの魅力に触れてもらおうという狙いだ。今年が発足15周年の記念イベントも計画している。

会長の渡辺千洋さん(63)は、上田市上野Ⅱによると、日伊協会長野は2001年、公益財団法人「日伊協会」(東京)の傘下組織として発足。当初、イタリアから来日し白馬村でペンションを営んでいた故レオ・ベリーニさんが副会長として中心的役割を果たしていた。しかし、ベリーニさんは病気を患い、親友だった渡辺さんに組織の運営を依頼。04

「ハナラボ・キャンプ」に事務所を移した日伊協会長野の渡辺さん(右)

「ハナラボ・キャンプ」に事務所を移した日伊協会長野の渡辺さん(右)

営するコワーキングスペース「ハナラボ」広報の柚木真さん(29)も「イタリア好きがきっかけでハナラボを訪れた人が、コワーキングスペースという存在に気付いてくれるとありがたい」と、相乗効果に期待している。

「ベリーニさんは『明るくて陽気』といっただけのイタリアに対する先入観を変えたいと努力していた」と渡辺さん。「イタリアの華やかな部分だけでなく、根っここの面も伝えたい」と口癖のように言っていたベリーニさんの思いを引き継いでいきたい。古い建物や家族、食事の時間を何より大切にしている素晴らしい文化を広めたい」と話している。

も計画。秋ごろには15周年記念イベントを開く予定だ。一般社団法人「ループサンパチ」が上田市内に3カ所運

問い合わせは日伊協会長野  
☎090・4944・278  
1、メールはwatanabe.2098@nifty.com)く。